

第3回 花火大会検証会議

会議録

【日時】 令和8年8月26日（金）13:30～15:50

【場所】 福知山市防災センター 防災研修室

【出席者】（委員） 5名（別紙参照）

（事務局） 商業観光課 森田課長、本田係長

1 開会

2 開会挨拶

会 長：8月11日に開催された「福知山HANABI2026」において、委員の皆様には花火大会が安心安全に実施されているかをチェックシートに基づき、会場周辺を点検していただいた。本日は、「福知山HANABI2026の開催結果」並びに「チェックシートのまとめ」を事務局より説明していただく。それに基づき、検証会議としての花火大会の評価や、今後の議論の進め方について、委員の皆様と議論を行いたいと思う。

3 説明事項

（1）福知山HANABI2026開催結果について

事務局：資料1に基づき「福知山HANABI2026開催結果について」説明

委 員：臨時無料駐車場収容率の推移について、三段池公園駐車場は検証対象ではないが、利用率について確認したのか。また、すべての駐車場について、花火大会観覧者限定の利用なのか。

事務局：2点の質問をいただいた。三段池公園駐車場は、花火大会において市が運営するものであるため、検証していただきたい。昭和小学校と惇明小学校はグラウンドを駐車場として利用したので、花火大会限定である。伯耆丸公園は常時開放している。市民体育館駐車場は夜間施錠している。三段池公園駐車場は普段施錠している3か所も開放した。花火大会当日は一般利用者と入れ替わりに、午後4時から花火観覧者の利用があったと思う。

(2) チェックシートまとめについて

事務局：資料2に基づき「チェックシートまとめについて」説明

4 協議事項

(1) 現地検証結果

会 長：現地検証結果について、委員の皆様と協議を行いたいと思う。各委員それぞれの専門的な知見等から、A・B・Cの評価付けを行っていただいているが、それを踏まえて昨年同様チェック箇所ごとに検証会議全体としてのA・B・Cの評価付けを行いたいと思うがいかがか。

委 員：よい。

会 長：それではチェック箇所順に良かった点、悪かった点、所見なども踏まえて、評価を付けていきたいと思う。まず各ゲートについて、ブロックごとのアナウンスに従った誘導についてAとCがあるが、所見などを参考にしながら何か意見があるか。

委 員：19時から19時30分までゲート4にいたが、アナウンスが全く聞こえなかった。放送マニュアルがそうなっているのか、確認したくてC評価とした。他の委員からは、聞こえにくいや、よく聞き取れたと記述がある。やはり放送していたようなので、ゲート4まで届いていなかったのだと思った。

会 長：事務局は、放送マニュアルについて把握しているのか。

事務局：昨年の放送マニュアルは、退場のタイミングでのアナウンスはあったが、入場から打ち揚げまでのアナウンスは、決まっていなかったようだ。状況を見ながら、アナウンスをしていたようだ。花火大会当日の19時に本部にいたが、アナウンスはあった。ゲート4まで届いていなかったのが事実であると思う。実施計画の会場配置図を見ると、ゲート3と4の間にスピーカーの設置があるので、そこからの音量が小さくて、アナウンスが届かなかったのだと思う。

委 員：ゲート3から4は、放送が聞こえにくいと記述しているがそうか。

委 員：はい。ゲート1や2の方から聞こえていた。遠くからといった印象である。ゲート3から4付近のどこにスピーカーがあったのかもわからなかったのが、C評価とした。

会 長：私はゲート2からゲート3、副会長はゲート1からゲート2だった。絶えず何らかの情報を断続的にアナウンスしていたイメージで、よく聞き取れた、アナウンス担当の方の技量も良いので、A評価とした。

副会長：毎年、同じ人がアナウンスを担当していると思う。絶えずアナウンスしているように感じた。

委 員：それは、近くから聞こえていたのか。

委 員：そう言われると、近くのスピーカーから聞こえているという感じではなかった。

会 長：ブロックごとのアナウンスに従った誘導と、観客へのアナウンスは、繋がりが
あるので同時に評価しようと思う。本部から近いゲート 1 とゲート 2 はアナウ
ンスが聞こえていたが、ゲート 3 やゲート 4 と遠くになるにつれて聞こえてい
なかったのは事実である。A にはならないと思うがいかがか。

委 員：機材の故障ではないだろうか。故障の時の対応が良くなかったと思う。

会 長：アナウンスは良かった。しかし、ゲート 3 からゲート 4 付近のスピーカーの
具合が良くなかった。したがってゲート 3 からゲート 4 については不十分であ
ったと考えられる。

委 員：ゲート 3 からゲート 4 にスピーカーが設置してあると説明があったが、実施計
画のどのページなのか。

事務局：後半の A3 サイズの 95 から 96 ページにある。93 から 94 ページのスピーカー
設置個所と併せて見るとわかりやすい。ゲート 3 からゲート 4 にあたる箇所に
スピーカーがある。次のページにも黒いスピーカーの絵文字がある。ゲート 3
からゲート 4 の川側にもスピーカーの設置がある。計画書通りならば、適切で
あったと思う。

会 長：では、A と C があるが、全体評価はいかがか。標準の B とするか。

委 員：B ではない。

会 長：アナウンスは良かったが、機材の問題で要改善の C 評価でよいか。

事務局：実行委員会が、ゲート 3 からゲート 4 のアナウンスが聞こえないことについて
把握していたか確認する。次回の検証会議で報告する。

会 長：ブロックごとのアナウンスに従った誘導と、観客へのアナウンスの評価は、仮
に C 評価とする。

委 員：よい。

会 長：有料観覧席に降りる入場ゲートの混雑状況について、A と B があるが、委員か
ら何か意見があるか。時間によって人の流れが違うので、評価が分かれている
ようだ。所見などを見ると、問題があったと思う。

副会長：ゲート 2 は混雑していた。トイレの位置が道幅を狭めていたと思う。昨年とは
違い、退場時にゲート 2 から広小路通りに行けないようにしていたのは混雑を
避ける点で良かったと思う。ゲート 2 の有料観覧席手前の坂を降りたところ
で、人が滞留していた。すごい人だと感じた。

会 長：委員の方から意見はないか。トイレの位置と人の流れに関することがあるので、
B 評価とし、悪かった点と所見などの意見を付け加えるということによいか。

委 員：よい。

会 長：新設ゲートの効果については、すべて A 評価であるが、人の流れが可視化され
ていた。さらに、堤防天端から離れたところにゲートを置くことで、混雑を防
ぐ絶大な効果があったと思う。

副会長：私も同じ意見である。事前受付に混雑はあったが、リストバンドはゲートでの混雑防止になり、良いアイデアであると思う。

会 長：他に意見はないか。

委 員：新設ゲートとは、堤防天端の下の受付のことか。

会 長：はい。

委 員：では、9 ページのチケット所有者以外の立入り（チケットチェック方法など）の A 評価の良かった点の記載部分は、新設ゲートの効果についての評価に変更してほしい。

会 長：そのようにする。では、すべて A 評価なので、A とする。本日欠席の委員にも後日伺うことにする。

委 員：よい。

会 長：スタッフの対応について、すべて A 評価であるがよいか。

委 員：よい。

会 長：その他について、評価はしていないが、全体を通して消防関係者などが頻繁に見回りしていたのは、熱中症対策にもなり良かったと思う。その他の項目について、評価は必要か。

事務局：はい。項目としてあるので、評価をお願いしたい。

会 長：では、A 評価でよいか。追加があれば、次の検証会議で議題にすることとする。

委 員：よい。

会 長：次に堤防天端について、堤防天端につながる路地や階段等での観覧者の集中については B 評価が多いが、副会長は A 評価であるので、意見を伺いたい。

副会長：他委員の所見にある、新設ゲートの効果かもしれないが、混雑がなかったと感じて良かったので、B でよいと思う。

会 長：他の委員の意見がなければ、B 評価とするがよいか。

委 員：よい。

会 長：チケット所有者以外の立入り（チケットチェック方法など）について、A と B と C の評価が分かれているは、何か意見はあるか。

委 員：私だけが A にしたが、花火打ち揚げ前であることと、中央付近の入口ではなくサイドの離れたゲートだったからであると思う。他の委員の評価では、打ち揚げ前から打ち揚げ中の時間に問題があったようなので、確認が必要である。

会 長：堤防天端に繋がる住宅の階段にある黒黄色安全ロープが下げられており、堤防天端に住民と思われる人が 2 から 3 名と、ブレスレットのない人が 2 から 3 名がいた。混乱を招くほどではなかったが、日暮れ前の明るい時間だったので目についた。花火打ち揚げが始まると、ブレスレットのない人がその住

宅を通過して階段を上がり、堤防天端にいた。約 30 分後には、ゲート 3 あたりには 30 人近くいた。中にはブレスレットをした人もいて、河川敷より高い位置で見たかったのか、トイレの帰りかは分からないが、混雑した状況だった。若い人がタバコをずっと吸っていた。観覧数 3 万人のうちの約 30 人は許容範囲なのかどうか、これから議論する必要があると思う。チケットを購入していない人の立入りが実際あったので、私は C 評価にした。また、花火打ち揚げ前と打ち揚げ中のどちらを重視するのも、議論する必要があると思うが、他の委員の意見を伺いたい。

委員：花火打ち揚げ前は A 評価でも、実際に堤防天端で観覧している人がいたことは、記録に残すべきであると思うので、C 評価ではないかと思う。

会長：他の委員の意見がなければ、仮に C 評価とし、次回以降に議論することとする。

委員：よい。

会長：スタッフや警備員の警備状況について、意見を伺いたい。

委員：昨年と比較してみると、警備員は格段に良かったと思い A 評価にしたが、全体的にみると標準であったかもしれない。

会長：スタッフではなく、警備員のことか。

委員：はい。警備員の的確な誘導があった。堤防に上がらないで下さいや、事前受付の方が良いなどと、警備だけではなく、運営に関しての情報提供もしていたことが良かったと思うので、A 評価にした。

会長：私は A 寄りだが保守的に B 評価にした。確かに警備員は昨年と比べて格段に良かった。警備員や警察官も要所に配置してあった。委員の評価に悪かった点が無い。来年も同じように警備してもらいたいと思うので、A の推奨としてよい。

委員：よい。

会長：その他について、C 評価である委員より説明をお願いしたい。

委員：昨年と比較して C 評価である。堤防天端の転落防止策について、河川側は、昨年は夜間でも見える色付きテープであったのでかなりの効果があったが、今年はトラロープで見えにくい上に、堤防天端に沿ってではなく、街灯に巻いていた。民家側は、昨年はバリケードと鉄パイプを使用していたが、今年はバリケードとトラロープであった。人がいない前提ではあるが、非常時は避難通路になる。また夜間は見えづらいため、転落防止策になっていないと思った。

会長：安全に関わる問題であるため、要改善の C 評価とするがよい。

委員：よい。

会長：広小路通り・城下通りに関して、広小路通りから堤防天端に向かう交差点での混雑状況について、A と B 評価に分かれている。私は A 評価である。18 時頃は、警察車両が封鎖しており、進入車両を音無瀬橋へ誘導していた。今年は初

めて DJ ポリスもいた。しっかり警備できていたと思う。特に警察車両が大きなバスであったので、威力は絶大であると感じた。

副会長：警察車両が大きく塞ぐと効果はあると思う。私も交通規制の開始直後に交差点付近を歩いていた。

会 長：A 評価とするがよいか。

委 員：よい。

会 長：広小路通りでの観覧者と歩行者の整理については、時間帯によって A と B の評価がある。B でよいのではと思うがいかがか。

委 員：新設ゲートの効果があった。歩行者と事前受付済みの観覧席の案内が的確であった。評価としては B でよいと思う。

会 長：では B 評価でよいか。

委 員：よい。

会 長：広小路通りの混雑状況（櫓付近、福知山踊りの状況など）について、要改善の C は無い。A と B 評価であるが、意見を伺いたい。意見がないようならば B 評価でよいか。

委 員：よい。

会 長：城下通りの混雑状況について、標準の B 評価だけである。何か意見や質問はあるか。

副会長：城下通りについては、昨年より人出が多く感じた。早い時間はそれほどの混雑でもなかったが、交通規制が始まり、打ち揚げ時間が近づくと、どんどん混雑してきた。道路の半分を緊急車両用として封鎖しており、残りの半分以上を地面に座り込み花火を見る人用と、歩行者用に分離していた。警察の判断だと思うが、良いと思った。城下通りはもっと混雑すると予想していた。今年も多いが、広小路通りの縁石に座って見られるように、来年以降さらに地面に座って花火を見る人の列が長くなると思う。

会 長：警察の方が来られているので、所見など意見や感想など一言お願いしたい。

警察署：今回、来場者数 3 万人とあるが、積算根拠が知りたい。城下通りと広小路通りにおいて（櫓を除く）、浅く見積もって 1 平米 5 人と計算した。花火が打ち揚げた最も集中した人出について、城下通りと広小路だけで最大 3 万人がいたと推測。花火打ち揚げ 10 分前や打ち揚げ中については、混雑しており、警察官を全員配置し、応援部隊を招集し、何とか耐えたという状況だった。来年もっと人が増えるのではないかといい点は、非常に懸念している。危険な状態であったということは申し上げたい。

警察署：現場の指揮をしていた。警備会社と協議し、花火打ち揚げ中に広小路通りは無観客で、座らせないようにし、すべて城下通りに誘導するとしていた。南向き一方通行にした。城下通りの片側については、無料観覧席はないので休息エリ

アとした。歩道に関しては、露店があるので並ばれるエリアとした。しかし、昨年同様に広小路通りで観覧しようと思っていた人で大混雑であった。広小路通りで露店を出したいと要望されていたが、出していたら、おそらく事故が発生していたであろうと推測する。そして、花火終了時点で、急遽とった行動があった。広小路通りと城下通りの交差点で人が大変混雑してきた。そこで、現場判断として広小路通り交差点から一筋目に人の行き来ができないようバリケードを設置した。そうしなければ、間違いなく往来があり事故が発生していたと思う。急遽、警備員と打ち合わせをし、城下通りには行けないように、広小路通り方面に戻るような体制をとった。そしてヒューマンチェーンをつくり、南向き一方通行に流すようにした。

会 長：先ほど、広小路通りの混雑状況を B としたが、警察の意見を聞くと、広小路通りと城下通りの混雑状況は、C 評価とせざるを得ないと思うが、B 評価の委員は何か意見があるか。意見がないようなので、広小路通りと城下通りの混雑状況については、C 評価とするがよいか。

委 員：よい。

会 長：その他について、すべて B 評価であるが、我々の所見や警察の意見を聞くと、人の流れについては混雑もあり改善が必要であると思う。また自転車に乗った中学生と歩行者が混在していたことも改善すべきである。広小路通りと城下通りの混雑状況については、すべて C 評価とし、精査することとする。実行委員会に、広小路通りと城下通りの花火打ち揚げ前から終了までの混雑の状況と来場者数 3 万人の根拠を伺うことにする。

会 長：次は、露店（御霊公園）について、来場者の十分なスペースの確保について、B 評価であるが、何か意見はあるか。

委 員：十分とは人の感覚で違うと思うが、誰が見ても十分なスペースとは言い難い。十分なスペースを取るには入場制限をする必要があると思うが、実際は難しいと思う。露店の配列は良かったと思うが、購入希望者がどこに並べばよいのか分からないといった声があった。入場制限や購入者の整列方法などを検討する必要があると思う。C ではないが A でもないので B 評価とした。

会 長：おしくらまんじゅうのように集まっていたわけではなかったと思う。B 評価でよいか。

委 員：よい。

会 長：会場内の混雑状況について、先ほどの十分なスペースと関連するが、委員から意見あるか。やはり花火の打ち揚げ終了から露店が混雑し始めたと思う。警察から露店や御霊公園について所見や意見、報告などがあれば伺いたい。

警察署：露店の営業時間については、なかなか決まらなかったことが大きな問題だった。花火打ち揚げ終了と同時刻 20 時 45 分までと要望したが、21 時までで決定し

た。並んでいる来場者を考慮しても、少なくとも 21 時半には完全に営業が終わっているようにするというので、警察としては 21 時までの営業ということにしていた。しかし 21 時半まで営業しているとアナウンスがあり、対応にばらつきがあったと考える。当初予定では、広小路通りに 20 店舗出店の要望があったが、危険であると考え、御霊公園内での出店にいただいた。結果 40 店舗出店となり混雑したのではないかと推測する。購入者の並び方は重要であると思う。城下通りの 10 店舗についても、購入者の並び方が難しかったので検討する必要がある。営業終了時間についても、帰りの時間になかなか閉まらなかったという事実があるなら、検討していただきたいと思う。

会 長：警察側から見ても、混雑していたということか。

警察署：はい。

会 長：委員の方から、何か意見はあるか。

副会長：観客が無秩序に並んでいる状態であった。店によっては、長蛇の列になっていた。入り口は、人をかき分けて入るほど混雑していた。行列のできている店と、そうでない店があった。意外とスペースがあったが、だんだんと混雑してきた。露店の裏側には、遊具があり、人が集まっていたりもしていたが、動きやすかった。無秩序に並んでいたところが、混雑に影響したのだろう。しかし、どのようにコントロールができるのか分からない。

会 長：御霊公園の会場の混雑や配置方法、露店数について、まとめて議論した方が良く考える。大学では 11 月の学園祭で露店を出す。混雑し始めると整理券を渡して、待ち時間はどこかへ行ってもらうようなさばき方をしていた店があった。それをそのまま花火大会でできるかは分からない。先ほど、来場者の十分なスペースの確保を B 評価とした。露店数は個人的な意見ではあるが、あと 5 店舗は追加できるのではないかと思ったが、限界もあると思う。さらに、実行委員会は広小路通りにも露店を出したかったことや、城下通りの露店についても、気を付ける必要がある。御霊公園の混雑状況と露店の配置方法、露店の数に関しては、C 評価とし要改善・要検討ということによいか。

委 員：よい。

会 長：遊具の夜間利用状況について、すべて A 評価で良かった点のみであるが、他に意見はあるか。ないようならば、A 評価とする。次のその他について、何か意見はあるか。私は C と評価した。広小路通りから公園の入り口部分に車両止めを撤去した部分の地面に一边 5 c m の正方形の穴が開いていた。子どもや大人でもつまずき転倒する危険がある。穴は 3 か所あった。うち 1 つに空き缶が入れられていた。安全面から C 評価とした。

副会長：穴について聞きたい。車両進入禁止の低い鉄の柱のことか。

会 長：はい。それを引き抜いて、穴が開いた状態になっていた。写真も撮っており、

危険である。

会 長：御霊公園内の砂埃とゴミ箱について、気付いた点などを伺いたい。

委 員：砂埃については仕方がないと思うが。衛生管理上いかななものかと思うほど砂が蔓延していた。あえて評価するならばCである。ゴミ箱は、御霊公園の両サイドにあったと思うが、福知山パーキング側には、1種類しかなかった。混在してゴミが捨てられていたので、2種類のゴミ箱を一緒に置く方が良いと思う。

会 長：では、その他はC評価ということでよいか。

委 員：よい。

会 長：次に、露店の城下通りについて、会場内の混雑状況は時間によってかなり違うが、何か意見はあるか。

副会長：23 ページ会場内の混雑状況・24 ページ露店の配列方法・25 ページ露店数をまとめてはどうか。

会 長：はい。A と B 評価であるが、警察の方からも広小路通りの混雑状況と城下通りの露店数など要検討と意見をいただいた。露店数は数店舗ほど追加できそうと記載しているが、実際追加するには専門家の意見が必要と思う。

副会長：昨年は実行委員会が借りた土地に密集して露店を出していた。今年の配置は露店の間に距離があり、良かったと思う。

会 長：警察の方では、城下通りの露店について、何か所見などあるか。

警察署：雑踏というのは、昨年良かった、今年良かった、来年はと言われると判断が付かない。警察では雑踏は魔物と言っている。露店で過去に事故があったので慎重に考えるべきである。今年の広小路通りと城下通りを見ていただいて、ここに露店を出して人の往来がしっかりできていたかを見る必要がある。広小路通りは論外だと思うが、城下通りに関しても現場で指示しても一般の方はなかなか聞いていただけない状況がある。南側一方通行にしても逆行している状況があった。来年から城下通りを事実上の無料の観覧エリアとするならば、露店を出すことは考えるべき。来年はさらに来場者が増える可能性があるので、露店の事故の可能性を踏まえて、出店数を減らすべきであると思う。

会 長：では、すべてC評価として、次回以降の会議で詰めていくことでよいか。

委 員：よい。

会 長：有料観覧席について、混雑状況についてはすべてB評価であるがよいか。

委 員：よい。

会 長：スタッフの誘導について、A と B 評価であるが、何か意見はあるか。

副会長：他の委員と同じくA評価でよい。花火打ち揚げ中、ケート2から有料観覧席に降りるスロープの途中にある張り出したブロック塀に座り、足をぶらぶらさせて観覧していた女性グループが2組4名いた。スタッフが、指定の席に戻るよう伝えていた。うち1組に対しては、指定の席まで連れて行っていた。スタッ

フの対応が良かったと思う。

会 長：スタッフがきちんと対応していたということで、A 評価とするがよいか。

委 員：よい。

会 長：トイレの設置数、トイレ内の照明などについて、委員の指摘が多く C 評価がほとんどである。私は花火打ち揚げ前の評価 B だった。

事務局：1 点補足する。本部前に設置のトイレについて、当初の計画ではもう少し下流側であった。しかし近隣住民から苦情があり、実行委員会が話しをしたが、ご理解が得られなかったために、変更となった経緯がある。元々は本部前の計画ではなかった。

会 長：いずれにしても、やはり大きな問題があったと思うので C 評価とする。次に有料観覧席の照明の明るさ、場所について、B 評価であるがよいか。

委 員：よい。

会 長：その他について、A・B・C と評価がバラバラである。何か意見はあるか。

委 員：時間も内容も異なる。まとめて評価するのは難しいと思う。私は A 評価としたが、標準であると思うので B 評価でもよい。

委 員：私は C 評価である。花火打ち揚げが終わり、エリアごとに退場させるようロープで分けをしようとしていたようだが、そのロープが絡まって出せなかったため、本来であれば待機される人が進んでしまうことと思うように退場させることができず、少し混雑していた。スタッフの誘導についての項目かもしれない。

会 長：スタッフの誘導については A 評価としたので、この件はその他に含み、その他 B 評価にして、悪かった点や他に気付いた点を記録に残し、今後改善していただくこととする。B 評価にしてよいか。

委 員：よい。

会 長：次は、特別観覧席（福知山城天守閣、本丸エリア）について、本日は委員が欠席である。すべて A 評価ではあるが、本人から説明いただきたいので、次回の評価とする。

会 長：次の特別観覧席（市役所庁舎）について、こちらについてはまとめて委員より説明いただく。

委 員：私は 18 時の段階で惇明小学校の駐車場にいた。駐車場については、惇明小学校は 18 時で 80%を超えていた。どんどん車が入ってくるのを適切に案内していた。18 時 20 分頃には満車の状態であった。市役所の駐車場も満車状態であったと思う。その後、伯耆丸公園に移動し、ほとんど満車の状態だったと思う。伯耆丸公園に上がる坂の入り口で、市の職員が案内されていた。坂の上のテニスコート側は実行委員会が管理していると聞いているが、登り口には市の職員だけで誘導していて、テニスコート利用の方にも案内もしていた。やはり実行委員会も登り口で案内するべきと思った。市役所庁舎について、19 時に玄関で

受付をし、混雑する様子はなくスムーズであった。6 階の会場は耐震化のための柱があることで、花火が少し見えづらいようであった。5 階の会場は、椅子の並べ方はスクール形式で並んでいたが、花火が打ち揚がると窓際に寄らないと見えないということで、市の職員が窓際へどうぞと声をかけていた。次回に活かしていけたらと思う。良い企画であると思うので、今後は新たな場所を含めて、特別観覧席を検討してほしいと思う。

会 長：特別観覧席（市役所庁舎）については、その他の耐震化の柱で見えにくいことが C 評価で、他は A 評価でよいか。駐車場（昭和小）について、すべて A 評価でよいか。駐車場（惇明小）について、すべて A 評価でよいか。駐車場（伯耆丸公園）について、混雑状況と、スタッフ、警備員の誘導は B 評価で、入場時のチェック状況とその他は、A 評価でよいか。

委 員：よい。

会 長：駐車場（市民体育館）について、委員から説明していただきたい。

委 員：混雑状況について、テニスコート側の市民体育館駐車場は 18 時前がガラガラだった。徐々に埋まっていくが、他の駐車場に比べると車の入り具合が緩やかで、A 評価とした。体育館前駐車場は 18 時で満車となった。スタッフ、警備員の誘導に関して、18 時になると旧テニスコート側に移動するということになっていて、移動されたようだが、満車の体育館前駐車場で空を探している車があったので、1 人は配置しておくべきだと思うので、B 評価とした。

会 長：B 評価でよいのか。スタッフ、警備員の誘導は、要改善の C 評価になるか。

委 員：C 評価になる。

会 長：入場時のチェック状況について、A 評価でよいか。

委 員：よい。

会 長：その他について、B 評価でよいか。

委 員：よい。

会 長：駐車場（三段池公園）の混雑状況について、会場に近い駐車場から埋まっていたのか。

委 員：はい。近いところから埋まっていた。交差点の周りの駐車場も最初は余裕があったが、19 時半くらいには満車になった。列ができるような混雑はなかったので、A 評価とした。

会 長：A 評価とする。スタッフ、警備員の誘導については、評価がないがいかがか。

委 員：A 評価でよいと思う。

会 長：では、A 評価とする。次のその他については、委員の方から説明をしていただく。

委 員：テニスコートの下側の駐車場で駐車スペースではないが、レジャーシートを広げて花火を見ている人がいた。駐車場以外の場所で駐車している車もあり、

いかなものか。

会 長：BとC評価があるが、どちらになるか。

委 員：駐車場以外での場所で見るというのは良くないので、C評価である。

会 長：ではC評価とする。次の商業施設について、駐車場（無料）の混雑状況についてはいかがか。

委 員：実際はわからないが、花火の観覧者が停めているようではなかった。普段通りであったように思う。

会 長：去年は、近隣商業施設から市役所に苦情があったが、この時点ではどうか。

事務局：今のところ駐車場の苦情はない。しかし街中の飲食店からの苦情が1件ある。狭い路地に人が流れたからであろう。花火大会終了後の帰りにお手洗いの利用が30人ほどあったようだ。この飲食店は花火大会を応援しているので、頑張ってくださいと言いながらも、仮設トイレを増やしてほしいといった意見があった。

会 長：B評価でよいか。マナー状況（ゴミ捨て等）については、いかがか。

委 員：商業施設内のゴミ箱を見ていないが、ゴミが捨てられているようなことはなかったと思う。

会 長：事務局は、お手洗いの問題も踏まえていかがか。

事務局：ゴミ捨てについては、委員からもありましたが通常と比べて駐車場が明らかに多いということがなければ問題はなかったと思う。トイレの利用については、飲食店から改善のご意見をいただいているので、改善していくべきだと思うので、C評価であると思う。

会 長：マナー状況（ゴミ捨て等）とその他はC評価とする。次にスポンサー企業の弁当引き換え場所の混雑状況について、少ししか見ていないが、非常に暑い中で保冷車から素早く荷卸しをして配布していたので、B評価としたがいかがか。

委 員：よい。

会 長：気象条件等の突発事故への対応状況について、評価は付けていないが、当日は強風だったが、最終どのような判断をしたか伺いたい。

事務局：強風については当日早い時間から問題視していた。最終的に京都府が判断する主体となっており、当日午前中に京都府に連絡を取り、現地で立ち会っていただく警察と消防と協議をしたうえで判断をしたいと京都府から申し出があった。強風注意報が出ていることや風速10m/sを越える場合は花火の打ち揚げを中止とする基準があった。強風注意報は出ていたが、京都府職員が現地で風速計を使って測定し、打ち揚げ可能と判断した。補足として、通常、強風注意報が発令されるときは風速12m/s以上という基準があるようで、12m/sというのは立ったり歩いたりすることが困難、傘が壊れるような状況になるようである。当日は風速12m/sは出ていなかったが、台風の接近に伴い、気象庁が早めに強

風注意報が発令された。それであれば実際に現場の風速を測定するということで、京都府の職員が測定し、煙火の使用許可にかかる判断を行い、実施に至った。

会 長：協議はしっかりされたようなので A 評価とするがいかがか。

委 員：よい。

会 長：後日、関係機関等へのヒアリングや福知山市や実行委員会から情報提供を受けるものについて、共催となり市役所内で変化はあったか。実行委員会は、当日の観覧者数や、亀岡花火大会の中止の影響や昨年と比較してどうであったか。複数会場となり苦勞したこと、今後打ち揚げ数を増やす予定はあるかお聞きしたい。警察は、警備して気付いたこと、改善要望点、規模拡大のリスクについてお聞きしたい。警備会社は、警備しやすかったか、改善点など提案があればお聞きしたい。また、情報提供を求める場合は、事務局に問合せすることとするがよいか。

事務局：随時対応する。取り急ぎ 9 月 1 日に、関係機関と振り返りの会議を行う。

会 長：その他、何か意見はあるか。なければ最後の当日気付いた点について、私は、新設ゲートは良かったと思う。堤防天端沿いで観覧していた人がいたことについて、住民と協議する必要があると思う。御霊公園の整備やゴミの問題は課題であると思う。

委 員：会場内で自転車を押して通行すること、大きな事故に繋がる可能性がある。堤防天端での観覧について、地域住民の人が下りて見られる現状があるがどこまで止められるかはわからない。地域住民にとって、堤防は生活道路の位置付けという状況があるので、今後も注視すべきであると思う。

会 長：他に意見があれば、9 月 1 日までに事務局に連絡することとする。事務局は、実行委員会独自の検証結果の共有と、福知山市や実行委員会、警察署、警備会社への意見照会などを次回会議までをお願いしたい。その他、委員から意見はあるか。

委 員：花火大会における安全管理・緊急対応マニュアルの意思決定体制（決定権者）について、花火大会実行委員会とあるが、共催者である福知山市と関係機関である警察との協議の上で決定すると記載があるが、福知山市と警察署が決定するということか、それとも実行委員会も協議に入り決定するのか。

事務局：最終的には実行委員会が決定することだが、決定にあたって福知山市・消防署・警察署と協議をした上で、実行委員会が決定するという意味である。

（２）今後の議論の進め方について

会 長：検証会議として、「安心安全に開催できたのか」についての最終的な評価は、第 4 回会議で行う。いずれにしても、委員の皆様から課題や改善点の指摘があっ

たので、それらを検証結果として整理したうえで、次回花火大会が開催される
とした場合、どのような対応や対策を行うべきかについて議論を行い、その結
果をとりまとめて市長に報告したいと思うが、いかがか。

委 員：よい。

会 長：第４回会議で議論する項目について協議を行いたいと思う。委員の皆様のお手
元に、昨年度の「花火大会検証会議」の報告書があるが、昨年度は「花火大会
の規模」、「市の関わり方」、「有料観覧席や堤防天端へのチケット所有者以外の
立ち入り」、「露店」、「気象条件等の突発事象に対応する体制」、「その他（駐車
場・駐輪場、ゴミ箱、喫煙所、トイレ、マナー等）」の６項目について提案を行
った。今年の花火大会の状況を踏まえて、議論すべき項目について何か意見は
あるか。

会 長：具体的にまとめていったほうが良いと思うのでまとめていきたいと思う。まず
は、「花火大会の規模」について議論すべき項目として入れてよいか。

委 員：よい。

会 長：「市の関わり方」について、後援、共催等、議論すべき項目として入れてよい
か。

委 員：よい。

会 長：「露店」について、先ほどもお話があったので、議論すべき項目に入と思う。
「有料観覧席や堤防天端へのチケット所有者以外の立ち入り」について、議論
すべき項目として入れてよいか。

委 員：よい。

会 長：「気象条件等の突発事象に対応する体制」について、議論すべき項目として入
れてよいか。

委 員：よい。

会 長：「その他（駐車場・駐輪場、ゴミ箱、喫煙所、トイレ、マナー等）」について、
議論すべき項目として入れてよいか。

委 員：よい。

会 長：事務局は本日の意見のほか、各委員に改めてヒアリングを行い、議論すべき項
目の整理を第４回会議までに実施していただきたい。「関係機関等へのヒアリ
ングや福知山市や実行委員会から情報提供を受けるもの」の回答や、実行委員
会独自の検証結果などを踏まえて、第４回会議において、安心安全に開催で
きていたかについて、検証会議としての評価を行ったのち、議論すべき項目を
中心に具体的に議論を進めていきたいと思う。

５ その他

会 長：これまでの協議を踏まえて、委員の皆様からご意見はあるか。

委 員：ない。

会 長：ご意見がなければ、協議を終了する。

【次回会議】第4回花火大会検証会議は令和8年10月下旬から11月上旬を予定。

6 閉会